

木で暮らしと社会を豊かにするモノ・コトを表彰

# 「ウッドデザイン賞2019」受賞作品決定!



JAPAN WOOD DESIGN  
AWARD 2019

## エコプロ2019にて「ウッドデザイン賞2019」の表彰式が行われました

「ウッドデザイン賞」は、木材や木製品を利用する消費者が木の良さや価値を再発見できる製品や取組を評価・表彰し、森林・林業の活性化や木のある豊かな暮らしの実現を図る取組として、2015年から始まりました。①建築・空間・建材・部材、②木製品、③コミュニケーション、④技術・研究の4つの応募対象分野を設け、①暮らしの質を高めているもの(ライフスタイルデザイン部門)、②人の心を豊かにし、身体を健やかにしているもの(ハートフルデザイン部門)、③地域や社会を活性化しているもの(ソーシャルデザイン部門)の3つの部門で表彰を行っています。

第5回目となる今年度は、全国各地から413点の応募があり、書類による1次審査、プロジェクトデザイナーの赤池学氏や、建築家の隈研吾氏などの審査委員による2次審査を経て、197点の作品が「ウッドデザイン賞」を受賞しました。

さらに、この中から、最優秀賞(農林水産大臣賞)1点、優秀賞(林野庁長官賞)各部門3点ずつ、奨励賞(審査委員長賞)各部門5点ずつ、さらに特別賞(木のおもてなし賞)4点の、計29点が上位賞として選ばれ、これら上位賞については、12月5日(木)に東京ビッグサイトで開催された「エコプロ2019」にて表彰式が行われました。

年々、応募作品のクオリティが上がり、また審査のハードルも高まっている中、今年は技術・研究分野の「日本初となる中高層木造ハイブリッド建築を実現する技術の実証」(三菱地所㈱ほか)が最優秀賞を受賞しました。鉄骨架構を部分的に木質化した、国内初の高層10階建ての集合住宅の建設にあたり、木造ハイブリッド化における構造性能や耐火性能等の技術の検証を行った取組です。これまで低層の建築物にしか使われてこなかった木構造部材を中高層ビルに活用することで、木材利用の新たな可能性を拓くとともに、ここで培われた各種技術が今後の非住宅分野への木造建築に活かされていく、総合的な取組として評価されました。

このほか受賞作品には、川上から川下、また生産から消費まで、様々な事業者同士が協業することで、医療や伝統工芸、教育やITなど「こんな分野でも木が活かされているんだ!」と驚く取組が数多くありました。

これからも、様々な分野、また様々な地域の事業者やステークホルダーの方々に参加いただくことで、ウッドデザイン賞から新しい木材の価値や可能性が生み出され、さらに木のある暮らしが広がっていくことを期待しています。

今後、各展示会等において、ウッドデザイン賞受賞作品の展示等を実施予定です。詳細決まり次第、ウッドデザイン賞公式HP及びFacebook等にて情報を発信いたしますので、ぜひご覧ください。

また、今年度の全受賞作品及びこれまでのウッドデザイン賞受賞作品についても、下記HPにて掲載しております。

▶ ウッドデザイン賞公式HP  
<https://www.wooddesign.jp/>



▶ Facebook  
<https://www.facebook.com/wooddesignaward/>

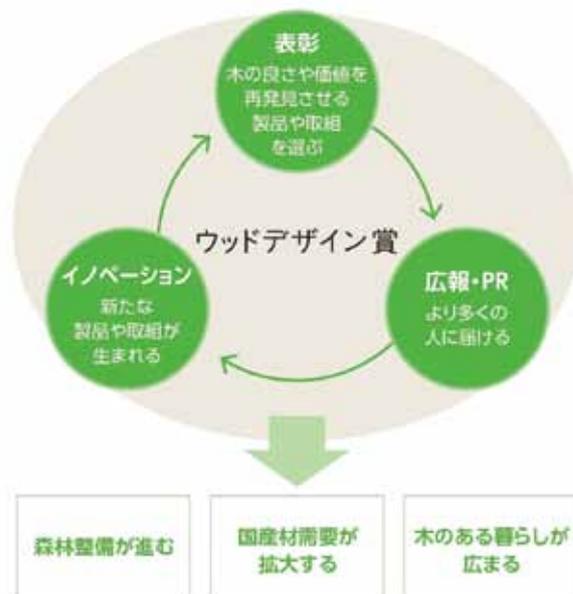


(お問い合わせ)

ウッドデザイン賞運営事務局

メール: info2019@wooddesign.jp

### ウッドデザイン賞の目指すもの



## 最優秀賞(農林水産大臣賞)

### ● 日本初となる中高層木造ハイブリッド建築を実現する技術の実証 (ソーシャルデザイン部門 技術・研究分野)

三菱地所(株)(東京都)、(株)竹中工務店(東京都)、山佐木材(株)(鹿児島県)、田島山業(株)(大分県)

鉄骨架構を部分的に木質化した、国内初の高層10階建ての集合住宅の建設にあたり、木造ハイブリッド化における構造性能や耐火性能、居住性能といった住まい手の安全や利便性等の技術検証を実施。



## 優秀賞(林野庁長官賞)

### ● 国産間伐材の木製ストロー AQURAS

(ライフスタイルデザイン部門 木製品分野)

(株)アキュラホーム(東京都)

国産間伐材を厚さ0.15mmにスライスしたものを活用したストロー。国際的な脱プラスチックの流れを受けた、時宜に合った製品。



### ● こどものけんちくがっこう

(ハートフルデザイン部門 コミュニケーション分野)

NPO法人こどものけんちくがっこう(鹿児島県)、国立大学法人鹿児島大学大学院理工学研究科建築学専攻環境建築研究室(鹿児島県)、(株)ベガハウス(鹿児島県)

大学と工務店の産学協同による“習い事”としての建築教育プログラム。学校現場のみでは体験し得ない、川上から川下までを学ぶ本格的な取組。



### ● 海陽町ハウスビレッジ(徳島県)

(ソーシャルデザイン部門 建築・空間分野)

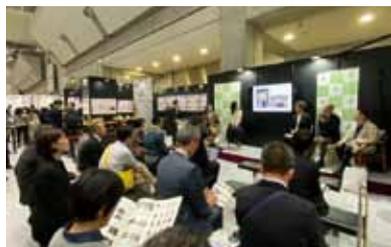
海陽町(徳島県)、(株)カイトアーキテクト / 京智健建築設計事務所(大阪府)、マエダ建設(徳島県)、坂本設備工業(株)(徳島県)、野根建築(徳島県)

地域の移住体験のため施設設計に地域材の良さとロケーションを組み合わせ、「地域の魅力」を感じてもらう場を作っている。同様の課題を持つ地方都市の参考となる取組。



## 〈エコプロ2019〉

12月5日(木)～7日(土)に、東京ビッグサイトにて開催された「エコプロ2019」において、表彰式、受賞作品の展示、受賞者や審査委員が受賞作品について語るセミナーが開催され、多くの方々に足を運んでいただきました。



都市における木材利用や地方創生など3テーマでセミナーを開催



今年の受賞作品を一挙に展示



(株)アキュラホームによる木のストロー作りを体験できるワークショップの開催